

令和3年度

公益財団法人 高槻市都市交流協会  
事業報告書及び決算書

公益財団法人 高槻市都市交流協会

報告第 1 号

令和 3 年度 公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告について

公益財団法人高槻市都市交流協会定款第 8 条第 2 項の規定により、令和 3 年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告を、監事の意見を付けて評議員会に報告する。

令和 4 年 6 月 8 日

公益財団法人高槻市都市交流協会  
理事長 一瀬 武

# 令和3年度 事業報告書

## 1 事業の概要

「国際社会に対応できるひとづくり」を基本理念として、「子ども体験交流プロジェクト（重点施策）」、「グローバル教室交流プロジェクト」、「協働による交流推進プロジェクト」の3つの施策方針のもと、事業を実施した。今年度については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、姉妹都市・友好都市との交流事業の多くが中止となった。一方、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、及び感染拡大状況の変化により事業が継続できなくなるリスクを回避するため、主にオンラインによる事業を展開した。

### (1) 子ども体験交流プロジェクト

#### ① 外国語スピーチ大会の開催

＜英語スピーチ大会＞

中学生の英語力及び英語学習意欲の向上を目指すため、高槻市教育委員会との共催で英語スピーチ大会を開催するもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定時期 令和3年11月下旬

#### ② 英語体験交流の実施

＜わくわく英語DEキャンプ＞

小学生が外国人ボランティアと交流を深めるとともに、楽しく英語や異文化にふれる「わくわく英語DEキャンプ」をNPO法人ノートとの共催で実施するもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定日 令和3年9月4日（土）

#### ③ 国際理解・協力講座の開催

＜郡家小学校とトゥーンバ市ハイフィールドズ州立学校のオンライン交流事業＞

郡家小学校の6年生の児童と、トゥーンバ市ハイフィールドズ州立学校の6年生の児童とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和3年10月15日（金）、19日（火）

参加者 郡家小学校 125名

ハイフィールドズ州立学校 120名

<芥川小学校とトゥーンバ市グラマー校のオンライン交流事業>

芥川小学校の6年生の児童と、トゥーンバ市グラマー校の5、6年生の児童とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和3年10月26日(火)、27日(水)、28日(木)

参加者 芥川小学校 153名

グラマー校 115名

<檜田小学校とトゥーンバ市クロウズネスト州立学校のオンライン交流事業>

檜田小学校の3～6年生の児童と、トゥーンバ市クロウズネスト州立学校5～7年生の児童・生徒とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和3年11月12日(金)、19日(金)

参加者 檜田小学校 36名

クロウズネスト州立学校 75名

#### ④ 海外学生団の受け入れ

<U-12トゥーンバ市サッカー交流団の受け入れ>

U-12トゥーンバ市サッカー交流団を受け入れ、高槻市での市長表敬、高槻市サッカー連盟との連携による交流試合やホームステイ等を実施するもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定日 令和3年9月18日(土)～20日(月)

#### ⑤ 農村体験の実施

<サマーフレンドシップ2021 in 益田 親子でふれあいキャンプ>

実行委員会に参画し、野外活動プログラムを通じて益田市の自然・文化・歴史等にふれあい市民交流を行う、市内在住の親子を対象としたキャンプ事業を実施するもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定時期 令和3年7月下旬

<若狭に泊まろう>

若狭町の農村民泊を活用し、農家での宿泊・農業体験を通じて市民交流を行う、小学生を対象とした体験事業を引率ボランティアと共に実施するもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定時期 令和4年3月中旬

## ⑥ 文化交流の実施

<高槻まつりににおける匹見中学校来訪団の受け入れ>

高槻まつりに参加する益田市匹見中学校生の「こども石見神楽団」を受け入れ、まつり会場での神楽上演とともに、まつり夜店での益田市のPR活動や特産品販売を通し交流を行うもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定日 令和3年8月7日(土)～8日(日)

## ⑦ 姉妹都市等交流事業への助成

青少年を姉妹都市・友好都市に派遣し、教育、文化、スポーツ等の交流を通して青少年の育成を図る団体が行う事業に対して、参加する青少年の人数に応じて、助成金を交付するもの

交付件数 0件 交付金額 0円

## (2) グローバル教室交流プロジェクト

### ① 外国語会話教室の開催

<ていあ外国語会話教室>

市民が外国語の習得を通し外国への関心や国際理解を深め、自らの交流活動に役立ててもらうことを目的とした教室をオンラインで実施した。

[Zoomで英語・中国語会話!]

・英会話 9クラス 36回開講 受講者数 52名

実施日 令和3年4月19日(月)～

令和4年3月16日(水)

・中国語会話 3クラス 36回開講 受講者数 12名

実施日 令和3年4月22日(木)～

令和4年3月 3日(木)

[夏期講習]

・英会話 5クラス 1回開講 受講者数 22名

実施日 令和3年8月23日(月)～27日(金)

[オーストラリアの人と話してみよう!]

外国語会話教室参加者とトゥーンバ市U3A(第3世代大学)とのオンライン交流

- ・第1回 実施日 令和3年5月12日（水）、26日（水）、  
6月9日（水）、23日（水）  
参加者 5名
- ・第2回 実施日 令和3年10月20日（水）、11月10日（水）、  
11月17日（水）、12月1日（水）  
参加者 6名

[入門クラス無料体験レッスン]

- ・中国語会話 1回開講 受講者数 2名  
実施日 令和4年3月10日（木）

## ② 海外文化体験教室の開催

海外の文化紹介や体験講座を通じて、市民に外国語や異文化に触れる機会を提供する講座を開催した。

<世界の国々にZoom！>

講師が自身の出身国の生活・文化、日本の生活で感じること等を話す海外文化講座をオンラインで実施し、市民が異文化に触れる機会の提供を行った。

- ・「ロシア・フランス・アメリカ 編」  
実施日 令和3年6月27日（日）  
参加者 24名
- ・「フィリピン・モンゴル・タンザニア 編」  
実施日 令和3年10月24日（日）  
参加者 17名

<知っチャイナ！中国 ～文化とことば～>

講師が中国の生活・文化、簡単な中国語等について話し、常州市の概要の紹介を加えた海外文化講座をオンラインで実施し、市民が異文化に触れる機会の提供を行った。

- 実施日 令和3年11月28日（日）  
参加者 12名

<太極拳教室>

中国文化の体験講座として、太極拳教室を実施するもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

- 当初実施予定 1クラス 36回  
令和3年4月～令和4年3月

### ③ イベント交流の実施

地域に根差した国際交流、異文化交流に関する相互理解を促進するため、在住外国人も含め、広く市民が参加できるイベントを開催、もしくは共催し、交流する場の提供を高槻市で行った。

#### <たかつきアート博覧会における作品交流>

たかつきアート博覧会の「巨大絵画アーケード展」に、トゥーンバ市及び常州市から提供された作品を出展し、作品を通じた交流を行った。

展示期間 令和3年11月1日（月）～30日（火）

#### <高槻市・トゥーンバ市 オンライン会談>

高槻市長とトゥーンバ市長のオンライン会談について、高槻市及びトゥーンバ市と連携し、内容等の事前調整及び当日の支援を行った。

実施日 令和4年1月31日（月）

#### <たかつき・トゥーンバ フォトコンテスト>

高槻市民及びトゥーンバ市民が、「わが街たかつき／トゥーンバ」のテーマに沿った写真を投稿するオンラインフォトコンテストを、高槻光影社、トゥーンバ市及びトゥーンバ・フォトグラフィック・ソサイエティとの共催により実施した。それと並行して、高槻光影社及びトゥーンバ・フォトグラフィック・ソサイエティによる写真展示を、同様にオンラインで行った。

実施期間 令和4年2月1日（火）～27日（日）

参加者	高槻市	18名
	トゥーンバ市	72名

#### <国際交流写真展>

高槻市の作家と国内外の姉妹・友好都市作家の作品を展示する写真展を高槻光影社との共催により開催するもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定日 令和3年6月10日（木）～15日（火）

#### <高槻まつりにおける交流>

高槻まつりに若狭町が参加し、姉妹都市の特産品販売や姉妹都市のPR活動を通し交流を行うもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定日 令和3年8月8日（日）

<高槻市農林業祭における交流>

高槻市農林業祭に益田市及び若狭町が参加し、姉妹都市の特産品販売や姉妹都市のPR活動を通し交流を行うもの

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

当初実施予定日 令和3年11月14日(日)

④ 日本語教室の開催

日本語習得の支援として日常生活で必要とする初歩的な日本語の会話教室をオンラインで実施した。

<日本語教室>

2クラス 36回開催 受講者 11名

実施期間 令和3年4月14日(水)～令和4年3月9日(水)

(3) 協働による交流推進プロジェクト

① 日本語教室連絡会の開催

高槻市内の日本語教室を運営する市民団体と情報の共有及び意見交換を適宜行った。

② 外国語・やさしい日本語による情報提供

在住外国人の生活支援として、当協会窓口において、相談受付や情報提供を随時行った。また、在住外国人に対する公的文書の翻訳支援や、市の行政窓口での通訳支援等を随時行った。

翻訳支援 10件

通訳支援 10件

<研修「やさしい日本語を使ってみよう！」>

在住外国人への情報伝達手段として有効とされる、簡単で外国人にも分かりやすい「やさしい日本語」についての研修を、高槻市と共催で、高槻市職員向けに実施した。

実施日 令和3年12月22日(水)

参加者 11名

③ 状況・ニーズ調査の実施

当協会事業への関心や興味を持っていただけるよう都市交流ニュースを年間2回発行し、公民館等の公共施設への設置や賛助会員に郵送し、ホームページによる姉妹都市・友好都市の紹介や協会事業、交流事業等の情報発信を行った。

加えて、多様化するニーズ・課題に対応するために、事業後アンケートを中心としたニーズ把握等に関する状況調査を行った。

④ ボランティアの募集・育成

ホストファミリーのボランティア登録を行った。

登録ホストファミリー 79家庭

⑤ スーパーグローバルハイスクール運営指導委員会への参画

高槻市内のSGHネットワーク参加校の運営指導委員会に参画し、指導・助言を行った。

開催日 令和4年2月19日（土）

(4) その他

① 賛助会員の募集

協会の育成と都市間交流の推進を図るため協会賛助会員の募集を行い、賛助会員に都市交流ニュースの送付や交流事業の案内を行った。

個人会員 114名（116口） 会費 1口 2,000円

団体会員 6団体（6口） 会費 1口 5,000円

法人会員 2法人（2口） 会費 1口 20,000円

② 後援名義の貸出等

民間団体等の行う国際事業や交流事業への援助として、協会後援名義の貸出や円滑な事業の推進に協力した。

後援決定件数 3件

## 2 理事会開催状況

開催日時	内 容
令和3年 4月2日 (決議の省略 による提案) (第1回)	議案第1号 評議員会の目的事項の提案について  (案件につき令和3年4月7日原案可決とみなされた)
令和3年 4月7日 (決議の省略 による提案) (第2回)	議案第1号 評議員会の目的事項の提案について  (案件につき令和3年4月13日原案可決とみなされた)
令和3年 4月22日 (決議の省略 による提案) (第3回)	議案第1号 専務理事(代表理事)の選定について 議案第2号 常勤役員の指定について 承認第1号 事務局長の任免について  (全案件につき令和3年4月27日原案可決・承認とみなされた)
令和3年 5月7日 (決議の省略 による提案) (第4回)	承認第1号 令和2年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告 及び決算の承認について 議案第1号 評議員会の目的事項の提案について  (全案件につき令和3年5月17日原案可決・承認とみなされた)
令和3年 10月7日 (第5回)	報告第1号 代表理事の職務執行状況の報告について 議案第1号 公益財団法人高槻市都市交流協会講師等選考基準の 制定について 議案第2号 公益財団法人高槻市都市交流協会講師等に対する謝礼 に関する規程の制定について  (全案件につき同日原案可決・承認)
令和4年 2月1日 (決議の省略 による提案) (第6回)	議案第1号 令和4年度 公益財団法人高槻市都市交流協会事業 計画について 議案第2号 令和4年度 公益財団法人高槻市都市交流協会予算に ついて 議案第3号 トゥーンバ市周年事業積立資産取扱規程の一部改正に ついて 議案第4号 評議員会の目的事項の提案について  (全案件につき令和4年2月8日原案可決とみなされた)

開催日時	内 容
令和4年 3月31日 (第7回)	報告第1号 代表理事の職務執行状況の報告について
	議案第1号 公益財団法人高槻市都市交流協会職員就業規則の一部改正について
	議案第2号 公益財団法人高槻市都市交流協会非常勤職員就業規則の一部改正について
	議案第3号 公益財団法人高槻市都市交流協会職員旅費支給規程の一部改正について
	議案第4号 公益財団法人高槻市都市交流協会職員の再雇用に関する規程の一部改正について
	議案第5号 公益財団法人高槻市都市交流協会職員給与規程の制定について
	議案第6号 公益財団法人高槻市都市交流協会職員退職手当規程の制定について
	議案第7号 役員賠償責任保険の加入について (全案件につき同日原案可決・承認)

### 3 評議員会開催状況

開催日時	内 容
令和3年 4月14日 (決議の省略 による提案) (第1回)	議案第1号 理事の選任について  (案件につき令和3年4月21日原案可決とみなされた)
令和3年 5月18日 (報告の省略 による通知・ 決議の省略に よる提案) (第2回)	報告第1号 令和2年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告 について 承認第1号 令和2年度公益財団法人高槻市都市交流協会決算の 承認について 議案第1号 理事の選任について 議案第2号 監事の選任について 議案第3号 評議員の選任について  (全案件につき令和3年6月2日原案可決・承認とみなされた)
令和4年 2月9日 (決議の省略 による提案) (第3回)	承認第1号 令和4年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業計画 及び予算の承認について  (案件につき令和4年2月21日原案承認とみなされた)

4 役員名簿 (令和4年3月31日現在)

役職名	氏名
理事長	一瀬 武
専務理事	野倉 洋克
理事	小宮山 章二
理事	高須賀 嘉章
理事	中西 美代子
監事	田中 哲哉
監事	宮口 太
評議員	植木 實
評議員	金田 忠行
評議員	田中 隆夫
評議員	樽井 弘三
評議員	西田 誠
評議員	橋長 俊彦
評議員	丸山 優子

5 事務局職員体制 (令和4年3月31日現在)

常勤職員 2 人 (市派遣職員)

非常勤職員 2 人

承認第 1 号

令和 3 年度 公益財団法人高槻市都市交流協会決算の承認について

公益財団法人高槻市都市交流協会定款第 8 条第 2 項の規定により、令和 3 年度公益財団法人高槻市都市交流協会決算を、監事の意見を付けて評議員会の承認に付する。

令和 4 年 6 月 8 日

公益財団法人高槻市都市交流協会  
理事長 一瀬 武

# 令和3年度 決算書

# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	5,426,733	6,551,532	△ 1,124,799
未収金	0	0	0
【流動資産合計】	5,426,733	6,551,532	△ 1,124,799
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	30,000,000	30,000,000	0
投資有価証券	170,000,000	170,000,000	0
投資有価証券・指定	170,000,000	170,000,000	0
【基本財産合計】	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
トゥーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	1,350,000	0
常州市周年事業積立資産	1,200,000	1,200,000	0
マニラ市周年事業積立資産	1,200,000	1,100,000	100,000
減価償却引当資産	913,814	906,481	7,333
【特定資産合計】	4,663,814	4,556,481	107,333
(3) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
建物附属設備	212,667	0	212,667
ソフトウェア	0	0	0
出資金	2,000	0	2,000
【その他固定資産合計】	214,668	1	214,667
【固定資産合計】	204,878,482	204,556,482	322,000
【資産合計】	210,305,215	211,108,014	△ 802,799
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,139,413	2,106,090	△ 966,677
前受金	134,400	125,000	9,400
預り金	123,436	118,532	4,904
賞与引当金	442,433	267,013	175,420
【流動負債合計】	1,839,682	2,616,635	△ 776,953
2. 固定負債			
【固定負債合計】	0	0	0
【負債合計】	1,839,682	2,616,635	△ 776,953
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000,000	200,000,000	0
【指定正味財産合計】	200,000,000	200,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産			
8,465,533	8,491,379	△ 25,846	
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	( 4,663,814)	( 4,556,481)	( 107,333)
【正味財産合計】	208,465,533	208,491,379	△ 25,846
【負債・正味財産合計】	210,305,215	211,108,014	△ 802,799

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,900	12,881	△ 1,981
基本財産受取利息	10,900	12,881	△ 1,981
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取会費	302,000	403,000	△ 101,000
賛助会員受取会費	302,000	403,000	△ 101,000
事業収益	2,446,496	1,824,050	622,446
事業収益	2,446,496	1,824,050	622,446
受取補助金	15,070,960	12,760,010	2,310,950
受取地方公共団体補助金	15,070,960	12,760,010	2,310,950
雑収益	1	2,000,000	△ 1,999,999
受取利息	1	0	1
雑収益	0	2,000,000	△ 2,000,000
【経常収益計】	17,830,357	16,999,941	830,416
(2) 経常費用			
事業費	14,261,186	13,560,096	701,090
役員報酬	4,241,508	4,272,585	△ 31,077
給料手当	4,003,999	3,985,214	18,785
賞与引当金繰入額	362,717	213,610	149,107
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	1,418,180	1,414,544	3,636
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	326,805	331,381	△ 4,576
減価償却費	5,866	0	5,866
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	493,886	354,940	138,946
修繕費	0	0	0
印刷製本費	44,135	54,662	△ 10,527
会議費	0	0	0
施設使用料	0	0	0
賃借料	0	0	0
保険料	13,290	28,360	△ 15,070
諸謝金	3,298,000	2,852,000	446,000
支払助成金	0	0	0
委託費	52,800	52,800	0
管理費	3,595,017	3,684,492	△ 89,475
役員報酬	1,753,877	1,753,147	730
給料手当	726,128	726,692	△ 564
賞与引当金繰入額	79,716	53,403	26,313
福利厚生費	307,463	309,030	△ 1,567
会議費	9,530	5,090	4,440
旅費交通費	960	0	960
通信運搬費	66,632	59,224	7,408
減価償却費	1,467	0	1,467
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	52,025	24,548	27,477
修繕費	0	0	0
印刷製本費	52,052	59,994	△ 7,942
賃借料	63,104	65,318	△ 2,214
保険料	302,600	338,340	△ 35,740
諸謝金	0	33,550	△ 33,550
支払負担金	69,300	69,300	0
委託費	13,200	13,200	0
雑費	96,963	173,656	△ 76,693
【経常費用計】	17,856,203	17,244,588	611,615
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 25,846	△ 244,647	218,801
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
【当期経常増減額】	△ 25,846	△ 244,647	218,801

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
【経常外費用計】	0	1	△ 1
【当期経常外増減額】	0	△ 1	1
【当期一般正味財産増減額】	△ 25,846	△ 244,648	218,802
【一般正味財産期首残高】	8,491,379	8,736,027	△ 244,648
【一般正味財産期末残高】	8,465,533	8,491,379	△ 25,846
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	10,900	12,881	△ 1,981
基本財産受取利息	10,900	12,881	△ 1,981
一般正味財産への振替額	△ 10,900	△ 12,881	1,981
一般正味財産への振替額・受取利息	△ 10,900	△ 12,881	1,981
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	200,000,000	200,000,000	0
【指定正味財産期末残高】	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	208,465,533	208,491,379	△ 25,846

# 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,450	5,450		10,900
基本財産受取利息	5,450	5,450		10,900
特定資産運用益	0	0		0
特定資産受取利息	0	0		0
受取会費	151,000	151,000		302,000
賛助会員受取会費	151,000	151,000		302,000
事業収益	2,446,496	0		2,446,496
事業収益	2,446,496	0		2,446,496
受取補助金	11,758,240	3,312,720		15,070,960
受取地方公共団体補助金	11,758,240	3,312,720		15,070,960
雑収益	0	1		1
受取利息	0	1		1
雑収入	0	0		0
【経常収益計】	14,361,186	3,469,171		17,830,357
(2) 経常費用				
事業費	14,261,186			14,261,186
役員報酬	4,241,508			4,241,508
給料手当	4,003,999			4,003,999
賞与引当金繰入額	362,717			362,717
臨時雇賃金	0			0
福利厚生費	1,418,180			1,418,180
旅費交通費	0			0
通信運搬費	326,805			326,805
減価償却費	5,866			5,866
消耗什器備品費	0			0
消耗品費	493,886			493,886
修繕費	0			0
印刷製本費	44,135			44,135
会議費	0			0
施設使用料	0			0
賃借料	0			0
保険料	13,290			13,290
諸謝金	3,298,000			3,298,000
支払助成金	0			0
委託費	52,800			52,800
管理費		3,595,017		3,595,017
役員報酬		1,753,877		1,753,877
給料手当		726,128		726,128
賞与引当金繰入額		79,716		79,716
福利厚生費		307,463		307,463
会議費		9,530		9,530
旅費交通費		960		960
通信運搬費		66,632		66,632
減価償却費		1,467		1,467
消耗什器備品費		0		0
消耗品費		52,025		52,025
修繕費		0		0
印刷製本費		52,052		52,052
賃借料		63,104		63,104
保険料		302,600		302,600
諸謝金		0		0
支払負担金		69,300		69,300
委託費		13,200		13,200
雑費		96,963		96,963
【経常費用計】	14,261,186	3,595,017		17,856,203
評価損益等調整前当期経常増減額	100,000	△ 125,846		△ 25,846
基本財産評価損益等	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0		0
評価損益等計	0	0		0
【当期経常増減額】	100,000	△ 125,846		△ 25,846

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
【経常外収益計】	0	0		0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0		0
【経常外費用計】	0	0		0
【当期経常外増減額】	0	0		0
【当期一般正味財産増減額】	100,000	△ 125,846		△ 25,846
【一般正味財産期首残高】	5,831,502	2,659,877		8,491,379
【一般正味財産期末残高】	5,931,502	2,534,031		8,465,533
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	5,450	5,450		10,900
基本財産受取利息	5,450	5,450		10,900
一般正味財産への振替額	△ 5,450	△ 5,450		△ 10,900
一般正味財産への振替額・受取利息	△ 5,450	△ 5,450		△ 10,900
【当期指定正味財産増減額】	0	0		0
【指定正味財産期首残高】	100,000,000	100,000,000		200,000,000
【指定正味財産期末残高】	100,000,000	100,000,000		200,000,000
III 正味財産期末残高	105,931,502	102,534,031		208,465,533

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1. 満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

1. 什器備品……定率法によっている。

ただし、従来、減価償却を行っていなかった固定資産については、公益法人会計基準適用初年度(平成19年度)の期首の帳簿価額を取得価額とみなし、適用初年度から実施することとしている。

この減価償却を実施するに際して、適用する耐用年数は、新規に取得した場合の耐用年数から経過年数を控除した年数によっている。

2. 建物附属設備……定額法によっている。
3. 無形固定資産……定額法によっている。

### (3) 引当金の計上基準

1. 賞与引当金……職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	30,000,000	30,009,200	30,009,200	30,000,000
投資有価証券	170,000,000	0	0	170,000,000
小 計	200,000,000	30,009,200	30,009,200	200,000,000
特定資産				
トゥーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	0	0	1,350,000
常州市周年事業積立資産	1,200,000	0	0	1,200,000
マニラ市周年事業積立資産	1,100,000	100,000	0	1,200,000
減価償却引当資産	906,481	7,333	0	913,814
小 計	4,556,481	107,333	0	4,663,814
合 計	204,556,481	30,116,533	30,009,200	204,663,814

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
現金預金	30,000,000	( 30,000,000 )	-	-
投資有価証券	170,000,000	( 170,000,000 )	-	-
小 計	200,000,000	( 200,000,000 )	-	-
特定資産				
トゥーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	-	( 1,350,000 )	-
常州市周年事業積立資産	1,200,000	-	( 1,200,000 )	-
マニラ市周年事業積立資産	1,200,000	-	( 1,200,000 )	-
減価償却引当資産	913,814	-	( 913,814 )	-
小 計	4,663,814	-	( 4,663,814 )	-
合 計	204,663,814	( 200,000,000 )	( 4,663,814 )	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	87,842	87,841	1
建物附属設備	220,000	7,333	212,667
ソフトウェア	818,640	818,640	0
合 計	1,126,482	913,814	212,668

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第170回大阪府公募公債(5年)	170,000,000	169,915,000	△ 85,000
合 計	170,000,000	169,915,000	△ 85,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
高槻市補助金	高槻市	0	15,070,960	15,070,960	0	/
合 計		0	15,070,960	15,070,960	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受 取 利 息	10,900
合 計	10,900

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	30,009,200	30,009,200	30,000,000
	高槻市農業協同組合本店	10,000,000	10,008,000	10,008,000	10,000,000
	大和ネクスト銀行ホテイ支店	10,000,000	1,000	10,001,000	0
	三井住友銀行高槻支店	10,000,000	200	10,000,200	0
	大阪協栄信用組合新大阪支店	0	10,000,000	0	10,000,000
	近畿産業信用組合高槻支店	0	10,000,000	0	10,000,000
	普通預金	0	0	0	0
	高槻市農業協同組合本店	0	0	0	0
	投資有価証券	170,000,000	0	0	170,000,000
	第170回大阪府公募公債(5年)	170,000,000	0	0	170,000,000
	基本財産計	200,000,000	30,009,200	30,009,200	200,000,000
特定資産	トゥーンバ市周年事業積立資産※	1,350,000	0	0	1,350,000
	常州市周年事業積立資産※	1,200,000	0	0	1,200,000
	マニラ市周年事業積立資産※	1,100,000	100,000	0	1,200,000
	減価償却引当資産	906,481	7,333	0	913,814
		特定資産計	4,556,481	107,333	0

※ トゥーンバ市周年事業積立資産は、令和8年度の姉妹都市提携周年事業に充当するための積立金であり、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

※ 常州市周年事業積立資産は、令和4年度の友好都市提携周年事業に充当するための積立金であり、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

※ マニラ市周年事業積立資産は、令和5年度の姉妹都市提携周年事業に充当するための積立金であり、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

### 2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	267,013	442,433	267,013	0	442,433

# 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>					
	現金	手元保管	運転資金として	58,950	
	預金	普通預金 高槻市農業協同組合本店	運転資金として	5,233,458 5,227,958	
		大阪協栄信用組合新大阪支店	同上	5,500	
		振替貯金 ゆうちょ銀行	運転資金として	134,325	
<b>流動資産合計</b>			<b>5,426,733</b>		
<b>(固定資産)</b>					
<b>基本財産</b>					
	預金	定期預金 高槻市農業協同組合本店	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	30,000,000 10,000,000	
		大阪協栄信用組合新大阪支店	同 上	10,000,000	
		近畿産業信用組合高槻支店	同 上	10,000,000	
		普通預金 高槻市農業協同組合本店	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	0 0	
<b>特定資産</b>					
	投資有価証券	地方債 第170回大阪府公券 公債(5年)	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	170,000,000 170,000,000	
		トゥーンバ市周年事業 積立資産	トゥーンバ市姉妹都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,350,000	
		常州市周年事業 積立資産	常州市友好都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,200,000	
	マニラ市周年事業 積立資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	マニラ市姉妹都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,200,000	
		減価償却引当資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	減価償却累計額見合の引当資産として管理している。	913,814
		<b>その他固定資産</b>			
	仕器備品	マルチプロジェクター	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	1	
		建物附属設備	ひかり・LAN設備用配管 敷設工事	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	212,667
		ソフトウェア	会計ソフト	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	0
		出資金	出資金 大阪協栄信用組合新大阪支店	定期預金預け先の信用組合への出資金	2,000 1,000
近畿産業信用組合高槻支店	同上		1,000		
<b>固定資産合計</b>			<b>204,878,482</b>		
<b>資産合計</b>			<b>210,305,215</b>		
<b>(流動負債)</b>					
	未払金	受取補助金・諸謝金等の未払金	受取補助金の清算返還並びに各種費用の未払い分である。	1,139,413	
	前受金	賛助会費及び語学教室受講料	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度の会費及び受講料である。	134,400	
	預り金	職員	厚生年金保険料・健康保険料等	123,436	
	賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する支払に備えたもの	442,433	
<b>流動負債合計</b>			<b>1,839,682</b>		
<b>(固定負債)</b>					
<b>固定負債合計</b>			<b>0</b>		
<b>負債合計</b>			<b>1,839,682</b>		
<b>正味財産</b>			<b>208,465,533</b>		

## 監査報告書

公益財団法人 高槻市都市交流協会  
理事長 一瀬 武 様

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和4年5月10日

公益財団法人 高槻市都市交流協会

監事

田中 哲哉

監事

宮口 太

監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書(正味財産増減計算書内訳表を含む))及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。